

DevOps によるメインフレームの管理

ビジネスを成功に導く変革の推進



ご存知ですか？

CA AppDev ツールに切り替えた顧客は、年間平均 42 万ドルのコストを削減しています。¹

メインフレームの DevOps 市場は多様な情報によって混乱し、競争も激化しています。ベンダーは手段を選ばず売り込むため、多くの IT プロフェッショナルは混乱し、十分な成果が得られずに不満を募らせています。

メインフレームで DevOps を効果的に活用するために開発された当社の AppDev およびテストツールを使用すると、俊敏性と効率が向上します。また、当社は信頼できる技術パートナーとして、顧客のビジネスの成長と発展を支援します。

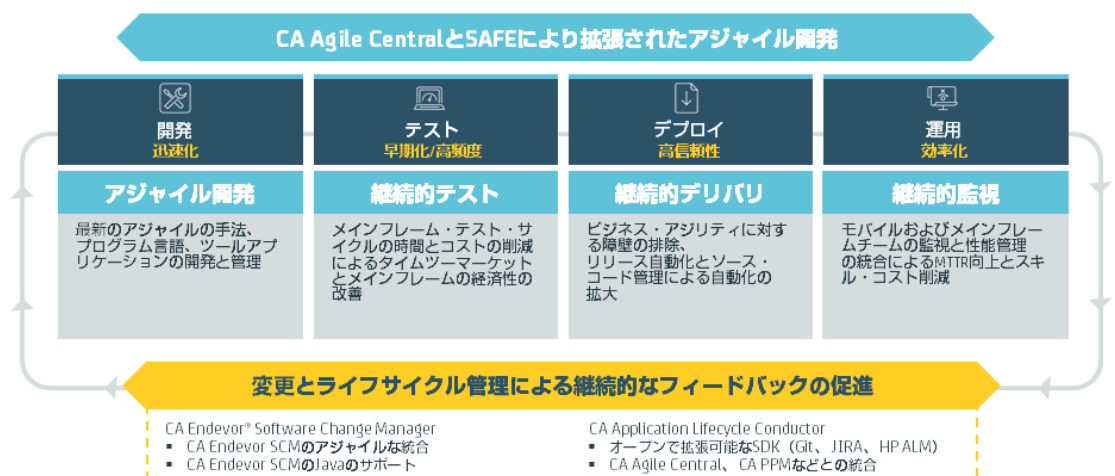
CA と他の DevOps ベンダーとの相違点

CA のソリューションには以下の特長があります。

- ・モバイルからメインフレーム、およびメインフレームのプラットフォーム上でエンドツーエンドで機能する DevOps
- ・従来のメインフレーム革新の障壁を克服し、ビジネスの俊敏性を向上
- ・業界をリードする継続的デリバリーおよびデプロイ・ソリューション CA Release Automation とソース・コード管理システム CA Endeavor® Software Change Manager (CA Endeavor SCM) をメインフレームに統合

メインフレームのためのDevOpsソリューション

CAはアジャイルとDevOpsを促進するソリューションを4つの主要な分野で提供しています。



CA AppDev ツールを選択する理由

- CA Endeavor SCM は SCM ベンダー製品の第 1 位に選ばれています。²
- Fortune 30 の企業の 70%が CA メインフレーム製品を使用しています。³

お客様の声

- 顧客の 64%が、CA 製品はソフトウェアデリバリの頻度増加に効果的または非常に効果的に対応できるとし⁴、高品質のソフトウェアのデリバリ製品についても 65%が同様の評価をしています。⁵
- 顧客の 3 分の 2 以上が CA 製品の利用に満足または非常に満足しています。⁶
- 顧客のチームの生産性は平均して 70%以上向上しました。⁷

顧客に大きな価値を提供

Compuware Strobe から CA Mainframe Application Tuner に乗り換えた顧客は、平均 53% コストを削減しています。⁸

- 大手金融機関では、CA Mainframe Application Tuner のメインフレーム・アプリケーション性能管理機能が優れていることを理由に競合製品から乗り換え、複数のテスト・ツールの緊密な統合、およびインストールと保守の簡略化を実現しています。*
- 大手小売企業ではコスト削減、ベンダー管理の簡略化、テスト・ツールの統合が可能になりました。*
- 大手グローバル ISP では、他のベンダーのテスト・ツールから CA のアプリケーション品質およびテスト・ツールに乗り換えて、運用コストが削減され、新しいスタッフへの移行が改善しました。*
- CA のアプリケーション品質およびテスト・ツールに乗り換えた北米の鉄道会社は、CA のツールと CA Endeavor SCM を緊密に統合して活用しています。*
- アウトソーシング企業はソフトウェアのポートフォリオを合理化して、CA のアプリケーション品質およびテスト・ツールを含む CA のソリューションで標準化し、新規顧客獲得の競争力を強化しました。*
- フランスの銀行は CA Endeavor SCM との緊密な統合を活用するために、CA のアプリケーション品質管理およびテスト・ツールに統合しました。*
- 大手アウトソーシング企業はソフトウェア・ポートフォリオを合理化し、CA のアプリケーション品質とテストツールで標準化することで、メインフレームのコスト削減と顧客ベース管理の簡略化を実現しました。*

顧客 ROI

CA Technologies ではご希望に応じてカスタムの ROI ビジネス・ケースを作成しています。CA のソリューションがビジネスにもたらす価値の定量化にお役立てください。

IT 運用スタッフの生産性向上	効果のある分野	効果の範囲
アプリケーション性能の問題解決に要するサービスデスクのコスト削減	問題への対応の効率改善	20% ~ 30%
アプリケーション開発スタッフの利用率の改善	性能の問題対応に費やすスタッフの時間の削減	47% ~ 52%
IT 支出の削減	効果のある分野	効果の範囲
CPU リソース使用の効率化による MIPS の向上	MIPS 総改善率	13% ~ 15%
エンドユーザへのサービス改善	効果のある分野	効果の範囲
IT インフラストラクチャ可用性と性能の改善による社内ビジネス・エンドユーザ生産性の向上	社内エンドユーザ生産性の向上	5% ~ 10%
オンライン・トランザクションのコスト削減	アプリケーション可用性および性能の向上	33% ~ 37%
ビジネス・サービス可用性の向上による収益への影響の低減	IT インフラストラクチャ可用性と性能向上による収益の保護	15% ~ 25%

詳細については、ca.com/jp/appdev をご覧になるか、[当社までご連絡ください](#)。

CA Technologies (NASDAQ:CA) は、企業の変革を推進するソフトウェアを作成し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスを獲得できるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。詳細については ca.com/jp をご覧ください。

1 上記の年間削減額は、CA Technologies の顧客契約の分析から推測したものです。これらの値は達成可能な結果を保証するものではなく、現状のインフラストラクチャ、要員、プロセス、および CA Technologies ソリューションの適切で有効な実装、導入、使用に応じて異なる場合があります。

2 IT Central Station 「[Best Software Configuration Management Vendors](#)」 2016 年 9 月

3 2016 年 10 月に公開された Fortune 500 企業と 2016 年 10 月現在、CA 製品をライセンス購入している CA Technologies メインフレームの顧客との比較に基づく情報

4 CA Technologies のアプリケーション開発のユーザ 222 人に対する TechValidate の調査、2015 年 12 月 10 日

5 CA Technologies のアプリケーション開発のユーザ 240 人に対する TechValidate の調査、2015 年 12 月 10 日

6 CA Technologies のアプリケーション開発のユーザ 131 人に対する TechValidate の調査、2015 年 12 月 10 日

7 CA Technologies のアプリケーション開発のユーザ 118 人に対する TechValidate の調査、2015 年 12 月 10 日

8 上記の年間削減額は、CA Technologies の顧客契約の分析から推測したものです。これらの値は達成可能な結果を保証するものではなく、現状のインフラストラクチャ、要員、プロセス、および CA Technologies ソリューションの適切で有効な実装、導入、使用に応じて異なる場合があります。

9 「効果の範囲」は、特定のベンチマーク・データの分析により得られた推定値です。このベンチマーク・データは、業界アナリストが発した情報、専門家へのインタビュー、および CA Technologies の顧客との間で実施された予測分析で得た実験データから導出したデータで構成されます。これらの値は達成可能な結果を保証するものではなく、現状のインフラストラクチャ、要員、プロセス、および CA Technologies ソリューションの適切で有効な実装、導入、使用に応じて異なる場合があります。

* CA Technologies 「CA のアプリケーション品質とテストツール：ROI のビジネス使用事例」 2016 年 4 月

Copyright © 2016 CA. All rights reserved. 本書に記載のすべての商標は、該当する各社に帰属します。CA の機密・専有情報です。許可なく複製、配布することを禁じます。

本書は情報提供のみを目的としています。本書に含まれる情報の正確性または完全性について CA は一切の責任を負いません。準拠法で認められる限り、本書は CA が「現状有姿のまま」提供するものであり、いかなる種類の保証（市場性または特定の目的に対する適合性、他者の権利に対する不侵害についての黙示の保証が含まれますが、これに限定されません）も伴いません。また、本書の使用が直接または間接に起因し、逸失利益、業務の中断、営業権の喪失、業務情報の損失等いかなる損失または損害が発生しても、CA は一切責任を負いません。CA がかかる損害の可能性について明示的にあらかじめ通告されていた場合も同様とします。

本書に記載された一部の情報は、幅広い開発および顧客環境における参照ソフトウェア製品から CA または顧客が得た経験に基づいています。このような開発および顧客環境におけるソフトウェア製品の過去の性能が、同じ環境、類似した環境、または異なる環境で、かかる製品の将来の性能を示すものではありません。CA は、ソフトウェア製品が、本書に記載される明確な説明どおりに動作することは保証しません。本書で参照される製品に対する CA のサポートは、(i) 参照される製品について提供されているドキュメントおよび仕様、(ii) 参照される製品に対する CA のその時点でのメンテナンスおよびサポート・ポリシーに従ってのみ提供されます。

CS200-231628_1016